2026年11月9日

各 位

上場会社名　株式会社 CLホールディングス
代表者　代表取締役 内川 淳一郎
（コード番号　4286）
問合せ先責任者　執行役員 経営企画・管理管轄 野田 直樹
（TEL　050-1741-5549）

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ（IFRS）

最近の業績動向を踏まえ、2026年２月13日に公表した業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年12月期通期連結業績予想数値の修正（2026年1月1日～2026年12月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,000	1,700	1,600	1,100	102.48
今回修正予想(B)	48,000	2,300	2,200	1,500	139.66
増減額(B-A)	7,000	600	600	400	
増減率(%)	17.1	35.3	37.5	36.4	
（ご参考）前期実績（2025年12月期）	39,002	1,404	1,313	629	58.13

修正の理由

2026年12月期通期の連結業績予想につきましては、売上収益については、マーチャンダイジング事業領域のODMMD事業が当初計画を下回ったものの、マーケティング事業領域の流通エンタメ事業の特定案件において当初計画を大きく上回る受注が発生したこと等により、前回発表予想を上回る見込みとなります。

利益については、足元の業績が当初計画を上回って推移する中、今後の持続的な成長とさらなる収益力の向上に向け、ロケーションベースドエンターテインメント事業領域を含めた構造改革に伴う資産評価の見直しや、グループ全体の退職金制度の見直しを進めております。これらの取り組みに係る費用等を国際財務報告基準（IFRS）に基づき計上する見込みであり、営業利益の減少要因となります。なお、資産評価の見直しについては現在精査中であり、期末決算において確定する予定です。一方、当該一時的な費用による影響を、好調な業績による増収効果等により吸収し、通期では営業利益、税引前利益および親会社の所有者に帰属する当期利益についても、前回発表予想を上回る見込みとなります。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想（2026年２月13日発表）	―	―	―	31.00	31.00
今回修正予想	―	―	―	42.00	42.00
当期実績	―	0.00	―		
前期実績（2025年12月期）	―	0.00	―	18.00	18.00

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題であると認識しており、利益配分に関しては、グループ経営の観点から連結配当性向主義を採用し、経営基盤の強化と将来予想される事業展開に必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた配当を実施していく方針であります。この方針のもと、連結配当性向30%以上として利益配分を実施しております。

期末配当予想につきましても、前述の業績予想の修正により、連結配当性向30%以上を目安に期末の配当金を1株あたり42円に修正することといたしました。

以　上